

カオド 187 3月号

# 谷田部全開!!



# 最高速トリアルマシン

コンペティショナルにフルチューンする時代は終わった。ただ単に、速いだけのクルマなんてつまらないじゃないか。ギャルの熱い視線を感じながらすました顔でドライブしてみたい。'87トリアル発最高速マシンは、美と技と力のホロニック。そこにはアウトローのスパルタンなイメージはない。

フレキシブルに僕達のライフワークにマッチするゴキゲンなマシンなんだ。



# ファシタステイツクに チューンドターボ

by トリアル

## ソアラ3.0GTリミテッド スカイラインGTS

### オリジナルEXマニ+TD06で軽〜くオーバー300ps

L型に続く日産のストレート6として登場したRB20DETは、今日、各チューナーが注目するユニットのひとつだ。

トリアルによるチューンドRB20DETは、軽く300psをオーバーしており今後、まだステップアップしようとしている。

エンジン本体はノーマル。とは言っても先の7M-Gツインターボ同様、エンジンアナライザーによりカムタイミング、インジェクター噴射量など、緻密なセッティングが行われているわけだ。

ターボ系はオリジナル42φ EXマニ+TD06。ウエストゲートにHKSスタンダードタイプを装着している。最大過給圧は1.2kg/cmに設定。

そして70φのフロントパイプにHKS65φマフラーという排気系だ。

インタークーラーは現在、ノーマルを流用しているが、パワーがかなり上がってきたので今後、スペシャルタイプに変更していく予定だ。燃料系のコンピューターとインジェクションはノーマル。しかし、フルブースト時のガス不足に対処するため、210cc/分を2本追加している。コントロールするHKS・AICの

セッティングは、5000rpm〜と過給圧0.6kg/cmからだ。

RB20DETに関しては今後まだまだパワーアップが期待できる。チューンドトヨタマシンに対抗できるユニットであろう。トリアルのステップアップチューンに注目したい。

↓パワーチェックでは306psを計測。今後、スペシャルタイプのインタークーラー等を装着することでモアパワー化が期待できる

